

2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホームきずなの郷
作成日 平成28年4月16日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	家族や本人の思い、意向を確認しながら、把握する。	家族や本人の思い、意向を聞き、本人中心の関係を継続する。	家族訪問時本人、家族とコミュニケーションにより、意向をくみ取る。プランの説明により理解してもらい記録に残す。職員も共に介護計画作成に参加する。	12か月
2	33	重度化や終末期について、「主治医」「家族」スタッフの関わりの共有を図る。	主治医、家族と重度化や終末期について話し合いをする。	医療機関、訪看との情報交換や相談、報告を迅速に行い指示通り対応する。ご家族やご利用者様の安心につなげる。	12か月
3	54	居心地のいい生活空間を作ることで落ち着いた生活が望めるようになる。	家族に協力の元、住み慣れた自宅（自分の部屋）の再現を工夫する。	ご家族に使い慣れた家具、小物等を聞き安心してできる空間ができる。精神的にも安定できるように協力の依頼をする。	12か月
4	49	身体状況の相違によりご利用者様全ての方に同じ活動の提供が困難となり、少人数での支援となる。	四季を感じてもらいご利用者様の気分転換を図り意欲的な生活を送ってもらう。	毎月の行事等にご家族もお誘いする。（誕生会、運動会、家族会）ドライブ、買い物等も少人数できる範囲での活動をする	12か月
5	10	毎日の生活で表情、言動等を家族の訪問時伝え理解をもらう。	ご本人の思いや意向を聞き現状を把握しながらご家族とも良好な関係を作る。	家族の訪問時、日々の生活状況を説明し思いや意向もくみ取る。意欲的に家族会等への参加を依頼することで要望を出して頂く。	12か月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。